

# バイオテック情報普及会 高校生科学教育大賞 よくある質問

## ■募集対象

- Q. 中高一貫校において、中学生が高校生と一緒に活動を行っている場合にも応募は可能ですか？  
A. 高校生が主体となっている活動に中学生が参加している場合には応募が可能です。

## ■主旨

- Q. 動物を対象とした活動でも応募可能ですか？  
A. 募集案件は「持続可能な農業」や「植物バイオテクノロジー」を含む活動です。当会のねらいとしましては作物が主体となりますが、持続可能な農業に関連させていただければ応募可能です。
- Q. 有機農業に関連した活動でも応募可能ですか？  
A. 募集案件は「持続可能な農業」や「植物バイオテクノロジー」を含む活動なので、持続可能な農業に関連させていただければ応募可能です。

## ■支援内容

- Q. ソフトウェア等の購入は可能ですか？  
A. 「持続可能な農業」や「植物バイオテクノロジー」を含む活動に使用して頂ければ、ソフトウェア等の購入も可能です。
- Q. インキュベーターやデジタルカメラ等の高額な機器の購入は可能ですか？  
A. 申請することは可能ですが、2017年の審査において、支援対象に採択されることはありませんでした。

## ■支援金の使用計画

- Q. 支援金が申請した金額より減額となった場合、申請した活動を実施することができないのですが、どうすれば良いのでしょうか？  
A. 申請した活動のテーマに沿うかたちで、出来る範囲の活動を行っていただければと思います。しかしながら、活動の実施が困難な場合は辞退していただく場合がございます。
- Q. 支援金の使用計画に試薬等を書く際には、試薬それぞれを列挙した方がいいのか、それともまとめてxx 培地等試薬〇〇円でいいですか？  
A. 試薬単品ごとに記載いただく必要はありません。使用用途などで、大まかに分類していただき、A等試薬 〇〇円、B等試薬〇〇円と記載をお願いします。

Q. 支援金の使用計画には、見積もりをとり、正確な金額を書いた方がいいですか？

A. 実際の金額から大きく乖離しないよう、できれば見積もりを取っていただくと助かります。また、物にもよりますが、カタログに示されている金額と大きく差がないようでしたら、最新のカタログを使用して頂ければと思います。

Q. 仮に支援を受けることになった場合に、申請額と使用した額に相違が出た場合には、何か手続きが必要になりますか？

A. 常識の範囲内での相違でしたら問題ありません。

## ■その他

Q. 複数の学校で共同で応募したいと考えていますが、可能ですか？

A. 申込責任者の方を1名決めて頂ければ、応募可能です。

Q. 申請書を高校生が書いても良いですか？

A. 2017年の審査において、高校生自らが企画し書いた申請書が高く評価され、審査委員賞が授与され、支援金が給付されました。是非、挑戦して下さい！

Q. 昨年支援金を頂きましたが、今年も応募は可能ですか？

A. 応募可能です。